

市県民税・国保等の差押えの相談が増えています 差押えになる前に、まずは民商に相談を！

差押えの相談が急増しています！

このところ、会内外から「市役所に預金を差押えされた」などの相談が増えています。

Sさんは、市役所からの督促状や差押予告書も放置し納税相談にも行かなかつたので、預金に入った売上35万円から生活費19万円を除いた16万円を差押えされました。確認したところ、市県民税・国保の滞納額は約144万円であわてて収納課へ分納の相談に行くことになりました。

また、Yさんは固定資産税の滞納が100万円超ありましたが、これまで放置し、分納誓約も不履行だったため、預金から生活費14万円を差し引いた額を差し押さえられ、納税相談に行くことになりました。

民商と相談し、納税相談に行きましょう！

春日井市では、滞納者に対し年間1000件程度の差押えを行っています。現時点では「誠に納税相談をしている人に対しては、預金等をいきなり差押さえるようなことはしない」(収納課長談)のですが、SさんやYさんのように督促状を放置し、相談にも行かないと差押えなど滞納処分を受けることになります。

春日井民商では、市との話し合いで無理のない納付をすすめています。税金を払えないのは恥ずかしくありません。手遅れになる前に、一人で抱え込まずに早めに民商に相談してください。

春日井市では、日曜相談日(毎月最終日曜日の午前9時～正午と午後1時～4時)と夜間相談日(毎週水曜日の午後7時まで)を設けています。こうした相談日も活用しましょう。

倉敷民商弾圧事件「元気の出る10・1行動」に参加しました

10月1日(土)午後、岡山県倉敷市内で行われた「3人の無罪を勝ち取る元気の出る10・1行動」に参加しました。集会には、全国19都府県から230名が参加、会場が熱気に包まれました。

清水善朗弁護団長の報告の後、小原事務局長が「現地調査の事前学習」として事件の経緯や国税局査察部・警察の家宅捜索・証拠品の押収の様子などを説明。その後、各地からの参加者が順番に発言し、私も愛知での取り組みについて発言しました。最後に全商連市川副会長が「団結ガンバロー」を行い集会は終了しました。

集会後、参加者は会場になった倉敷文芸館からデモ行進を行い有名な大原美術館のある美観地区を練り歩き市民や観光客に事件をアピール。デモ終了後は、倉敷民商事務所で、どのように「マルサ」(国税局査察部)や警察の家宅捜索



大原美術館前をデモ行進

が行われたか、3人への「尋問」がどの場所で行われたのかをつぶさに見ることができました。「マルサ」の捜索・尋問は朝9時から夜10時半までにも及びこのことだけでもこの事件が国家権力の強い「意志」のもとに行われた弾圧事件だとあらためて確信しました。

このような事件の「事実」をさらに広げてよりいっそう支援活動を強めましょう。(事務局長 星野)

春日井民商まつりは、11月13日(日)です

10時30分～15時 春見公園(市役所からすぐ)にて開催。ビンゴ大会、美味しい模擬店、吹奏楽演奏など魅力がいっぱい！フリーマーケットも開催します。参加者募集中！今から予定を空けて、家族そろってご参加ください！

春日井まつり・ラーメン横町に「昭吉」が出店！

10月15日(土)・16日(日)に開催される春日井まつりの「ラーメン横町」に今年も西支部会員「拉麺昭吉」が出店！今年「旨辛肉みそラーメン」で勝負します。皆さんぜひ食べに来て下さい！



写真はイメージです

昭吉で前売り券(600円)を扱っています(抽選券付)。